

## 高等学校における消費者教育モデル授業

近年、消費者トラブルは複雑化・多様化しており、消費者を取り巻く環境は厳しさを増している。消費者被害防止等のため、県民の「消費者力」の向上を図るためには、世代・特性に応じた様々な場で多様な消費者教育を展開することが重要となる。

特に、これから成人となり、社会に出て自らの行動に責任を持つことが求められる高校生に対する消費者教育は不可欠であることから、高いレベルの消費者教育をモデル的に実施するとともに、その成果を広く共有することにより、県内の高等学校における消費者教育の推進に寄与することを目的とした事業である。

### 目次

- ゆたかな感性を家庭科で磨く ～持続可能な社会の担い手の育成～  
横浜国立大学名誉教授 西村隆男
- ◆ 消費者教育モデル授業事例1  
「消費者教育実践についてのまとめ ～身近なところからの気づきと実践～」  
兵庫県立神戸高等学校 森 和代…… 1
- ◆ 消費者教育モデル授業事例2  
「生活を通して考える「消費」」  
兵庫県立夢野台高等学校 阿部恵子……11
- ◆ 消費者教育モデル授業事例3  
「契約の基本とネットトラブル ～消費者行政のデータを活用した授業実践～」  
兵庫県立神戸甲北高等学校 塩谷莉菜……21
- ◆ 消費者教育モデル授業事例4  
「エシカル消費を考える」  
兵庫県立伊川谷北高等学校 中村真理子……31
- ◆ 消費者教育モデル授業事例5  
「自立した消費者」  
兵庫県立伊丹高等学校 萩本三千代……41
- ◆ 「消費者教育モデル授業」2年間の取組を振り返って  
(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野成美……52
- ◆ 消費者教育モデル授業実践校名簿 ……………54
- ◇ 資料
  - ・兵庫県における若者向け消費者教育の主な取り組み
  - ・消費者教育にかかる出前講座等実施機関
  - ・消費者教育ポータルサイト